



交流及び共同学習 ～地域とともに～

～ 共生社会の実現を目指して ～

本校と隣接、同一敷地内に所在し「スクールパートナー」である京都府立京都八幡高等学校との交流及び共同学習を中心に、校区内を中心とした地域の保育園や幼稚園、小・中学校や地域社会と連携した取組を進めています。本校の交流教育部が中心になり、交流に関するコーディネーターとして学校と地域をつなぎます。

◆ 行事交流



京都八幡高等学校の文化祭・体育祭や本校の行事等での活動をととして、両校の相互理解につなげます。いつもと異なる場所や集団の中で力を発揮できる機会です。

◆ 授業交流



京都八幡高等学校の生徒と学び合い、成長する姿が見られます。「楽しい!!もっと一緒に!!」という気持ちを力に次の成長へとつなげていきます。また、高等部福祉総合科と京都八幡高等学校介護福祉科の生徒が、同じ福祉を学ぶ高校生同士“福祉共同学習”で学びを深めます。

◆ 昼休み交流



京都八幡高等学校南キャンパスの生徒と昼休みの時間を一緒に過ごします。日常的な関わりの中で自然とお互いのことを認め合う姿が見られます。

◆ 地域社会とのつながり



地域との様々な交流活動は、互いのことを知って、認め合える機会となっています。一人一人が自信をつけて、社会でいきいきと活躍できる姿を目指します。

連携先(例)

だんだんテラス様、イズミヤスーパーセンター八幡店様、
八幡市役所生涯学習課様、京田辺市ボランティア「polepole」様